※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和４年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「美術Ⅰ」　（光村図書）						
副教材等	自主教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

それぞれの課題でチャレンジするポイントを絞り込み、個人の思いを表現に繋げやすくし、美術を身近なものにする。

２　学習の到達目標

・基本的な知識を中心に学び制作活動に生かせるようにする。デザインガッシュ、鉛筆などの画材類の基本的な使い方をマスターする。
・基本を踏まえつつ自由で独自性のある構図や造形ができるようになる。概念にとらわれず自作や他の人の作品を鑑賞する能力を養う。
・安易に作品をつくろうとしないで試行錯誤を繰り返し、より良い作品を目指す努力を怠らない習慣をつけさせる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインガッシュ（水彩絵の具）の基本的な使い方をマスターする。その他の画材教材を使いこなせるようにする。	与えられた課題をもとにより自由に自己表現をする。	作品表現をするにあたってより意欲的にベストを目指すように努力する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	レタリング	オリエンテーション 用具の配布記名 デザイン課題「スケッチブックの表紙」 デザインガッシュの基本的な使い方の練習をする。 自分の氏名を元にデザイン化しスケッチブックの表紙に描きデザインガッシュで彩色する。	a:レタリングに興味を持ち意欲的にとりくめている。 b:漢字をもとにデザインをして、より自分らしさを表現できている。 c:デザインガッシュの基礎的な使い方が習得できている。	彩色などの制作技術の熟練度	意欲を持った制作態度	個性的なアイデア
	テクニック演習	にじみたらしこみ スパッタリング みぞびき など	a:各テクニックに興味を持ち習得しようとしているか b:実験的に様々なことに取り組もうとしているか c:技術を自分のものにしているかどうか	彩色などの制作技術の熟練度	意欲を持った制作態度	個性的なアイデア
2学期	風景画の制作	「風景画」の制作 海外旅行をテーマに行ってみたい国 場所を決める。 資料を集めなるべくリアルに PR できるような風景画を描く。	a:その場所のよさや魅力を伝えようと努力をしている。 b:独創性のある構図、表現になっている。 c:デザインガッシュの使い方の基本を踏まえ、より発展的な使い方ができている。レタリングがわかりやすく美しくかかれている。	制作技術の熟練度	意欲を持った制作態度	個性的な構図とアイデア
	立体アニメーション	立体課題「立体アニメーション」 スチレンボードを使って連続して変化する形を組み合わせ立体作品を制作する。	a:立体作品にすることを理解し意欲を持って取り組んでいる b:独創的なイメージが表現できている。組み立てて立体にしたときの形を予測し、あらゆる方向に形の変化がつけられている。 c:全方向から見られることを考え、丁寧に彩色されている。	制作技術の熟練度	意欲を持った制作態度	個性的な構図とアイデア
3学期	風景画鑑賞	アートフェスティバルの期間中に同学年の作品を鑑賞。レポートにまとめる。	a:他の人の作品を興味をもってしっかりと鑑賞する。 b: c:	表現方法の発見があるか。	作者の気持ちを汲み取れるか。	積極的に鑑賞しているか。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度